

2004年度 中間決算説明会

2004年11月12日

目次

- ・ 2004年度 中間決算実績
- ・ 2004年度 通期業績見通し

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

2004年度 中間決算実績

1. 決算概況

< 連結決算 >

(単位: 億円)

	03下期	04上期	増減
売上高	5,706	5,739	32
営業利益	470	783	312
経常利益	392	716	323
特別損益	173	1	174
法人税等・少数損益	67	266	199
当期純利益	152	451	298
利益剰余金残高	119	499	379
総資産残高	20,017	19,389	627

< 单独決算 >

(単位: 億円)

	03下期	04上期	増減
売上高	3,525	3,573	48
営業利益	350	553	202
経常利益	292	472	180
特別損益	252	13	266
法人税等	9	201	191
当期純利益	30	284	254
利益剰余金残高	668	881	212
総資産残高	15,178	14,653	525

2. 売上高・営業利益

< 連結 >

(単位: 億円)

	03下期		04上期		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
鉄鋼	4,825	467	5,075	785	249	318
エンジニアリング	432	19	220	22	212	3
エレクトロニクス	246	5	234	9	12	3
その他	201	23	208	15	7	7
(消去)		(6)		(4)		(2)
合計	5,706	470	5,739	783	32	312

増減の要因

	要因
鉄鋼	販売価格改善等により増収、増益
エンジニアリング	季節要因に加え、公共投資の抑制により減収
エレクトロニクス	半導体需要好調により増益

< 単独 > (単位: 億円)

		03下期	04上期	増減
		売上高	売上高	売上高
	鉄鋼	3,110	3,358	248
	エンジニアリング	414	214	199
	エレクトロニクス			
	合計	3,525	3,573	48

	03下期	04上期	増減
為替レート	円/ドル 108	110	2円円安
販売数量	万トン 472	465	7
鉄鋼部門平均 販売単価	千円/トン 65.9	72.2	6.3

3. 連結経常利益増減

03/上 04/上 422億円好転(294億円 716億円)

損益好転要因		損益悪化要因	
億円		億円	
コスト改善(注)	75	原材料価格他	400
持分法損益	85	為替差	45
販売構成・価格他	707		
合計	867		445

03/下 04/上 324億円好転(392億円 716億円)

損益好転要因		損益悪化要因	
億円		億円	
コスト改善(注)	50	原材料価格他	300
為替差	10		
持分法損益	54		
販売構成・価格他	510		
合計	624		300

4. 特別損益

< 連結 >

(単位: 億円)

	03下期	04上期
投資有価証券売却益	63	34
収用に係る特別利益	79	-
特別利益計	143	34
退職給付引当金繰入額	32	32
固定資産除却損失等	184	-
シリコン事業再編損失	80	-
鹿島災害損失	19	-
特別損失計	316	32
特別損益計	173	1

5. キャッシュフロー

< 連結 >

(単位:億円)

	03下期	04上期
営業活動によるキャッシュフロー	1,312	1,303
投資活動によるキャッシュフロー	150	151
財務活動によるキャッシュフロー	1,487	1,417
現金及び現金同等物の期末残高	740	475

6. 連結剰余金

(単位:億円)

	03下期	04上期	増減
資本剰余金期首残高	618	618	0
自己株式処分差益	0	0	0
資本剰余金期末残高	618	618	0
利益剰余金期首残高	36	119	156
当期純利益	152	451	298
配当金	-	72	72
連結除外等による減少	3	0	3
利益剰余金期末残高	119	499	379

補足数値

(1) 金融収支

< 連結 > (単位: 億円)

	03年度		04年度
	上期	下期	上期
受取利息・受取配当	28	24	25
支払利息	117	110	93
金融収支	88	86	68

< 単独 > (単位: 億円)

	03年度		04年度
	上期	下期	上期
受取利息・受取配当	34	21	50
支払利息	74	68	60
金融収支	40	47	9

(2)設備投資・減価償却費(有形固定資産)

<連結>

(検収ベース、億円)

	03年度	04年度		計
		上期	下期計画	
設備投資 A	636	262	300	560
鉄鋼事業				
非鉄鋼事業	35	15	70	90
合計	671	277	370	650
減価償却費 B	783	377	430	810
B - A	111	99	60	160

<単独>

(検収ベース、億円)

	03年度	04年度		計
		上期	下期計画	
設備投資 A	488	181	180	360
減価償却費 B	487	225	260	490
B - A	0	44	80	130

(3) 鉄鋼事業カンパニー別売上

< 連結 >

(単位: 億円)

カンパニー	03下期	04上期	増減
鋼板・建材	2,700	2,659	41
鋼管	1,208	1,304	96
交通産機品	333	372	39

< 単独 >

(単位: 万トン、億円)

カンパニー	03下期		04上期		増減	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額
鋼板・建材	382	1,982	374	2,166	8	184
鋼管	81	850	81	884	0	34
交通産機品	9	278	10	307	1	29

(4) 鉄鋼事業国内・輸出別売上

< 単独 >

(単位:万トン、億円)

	04上期	
	数量	金額
国内	279	2,052
輸出	187	1,306
合計	465	3,358

< 単独 >

輸出向先別比率

(単位:%、金額ベース)

	04上期
アジア	69
北米	8
中近東	9
EU	4
他	10

2004年度 通期業績見通し

1-(1) 04年度業績見通しの前提

		04年度		
		上期実績	下期見通し	通期見通し
為替レート	円/ドル	110	110	110
全国粗鋼	百万トン	56.4	57程度	113程度
当社グループ粗鋼(*)	万トン	638	640程度	1,278程度

(*)小倉、直江津、住金鋼鉄和歌山を含む

為替バランス (単位:億ドル/年)

(ドル受取超過)	単独	11
	グループ	0
	連結	11

1 - (2) 業績見通し

< 連結 >

(単位:億円)

			04年度見通し	上 下増減
	上期実績	下期見通し		
売上高	5,739	6,450程度	12,200程度	710程度
営業利益	783	850程度	1,630程度	70程度
経常利益	716	780程度	1,500程度	60程度
特別損益	1	100程度	100程度	100程度
法人税等・少数損益	266	280程度	550程度	10程度
当期純利益	451	400程度	850程度	50程度

< 単独 >

(単位:億円)

			04年度見通し	上 下増減
	上期実績	下期見通し		
売上高	3,573	4,000程度	7,600程度	430程度
営業利益	553	600程度	1,150程度	50程度
経常利益	472	480程度	950程度	10程度
特別損益	13	70程度	60程度	80程度
法人税等	201	140程度	340程度	60程度
当期純利益	284	270程度	550程度	10程度

1-(3) 売上高・営業利益

<連結>

(単位:億円)

	03年度実績		04年度見通し	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
鉄鋼	9,620	934	10,650程度	1,625程度
エンジニアリング	688	37	600程度	45程度
エレクトロニクス	466	4	550程度	20程度
その他	432	28	400程度	30程度
合計	11,208	930	12,200程度	1,630程度

対前期	
売上高	営業利益
1,030程度	690程度
90程度	10程度
80程度	20程度
30程度	ほぼ横這い
990程度	700程度

<連結>

(単位:億円)

	04上期実績		04下期見通し	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
鉄鋼	5,075	785	5,570程度	840程度
エンジニアリング	220	22	380程度	20程度
エレクトロニクス	234	9	310程度	10程度
その他	208	11	190程度	20程度
合計	5,739	783	6,450程度	850程度

対前期	
売上高	営業利益
490程度	60程度
160程度	ほぼ横這い
80程度	ほぼ横這い
20程度	10程度
710程度	70程度

1-(4) 連結経常利益増減

03年度 04年度見通し 813億円好転 (687億円 1,500億円)

損益好転要因		損益悪化要因	
	億円		億円
コスト改善	135	為替差	30
販売構成・価格他	1,638	原材料価格他	900
		災害損失	30
合計	1,773	合計	960

04 / 上 04 / 下見通し 64億円好転 (716億円 780億円)

損益好転要因		損益悪化要因	
	億円		億円
コスト改善	10	原材料価格他	200
販売構成・価格他	284	災害損失	30
合計	294	合計	230

2 . 『中期経営計画』の進捗状況

鉄鋼事業 / 構造改革と競争力強化

薄板生産体制の変更

薄板量産品の鹿島集約

- ・ 鹿島 新第1高炉の稼動開始 (04年9月末)
- ・ 和歌山 熱延ミルの休止、鹿島への集中 (05年3月末)

和歌山 上工程の分社

住金鋼鉄和歌山 設立 (03年11月)

CSCへのスラブ供給180万トン/年 (05年4月より)

ステンレス事業の新日鐵との統合

新日鐵住金ステンレス 設立 (03年10月)

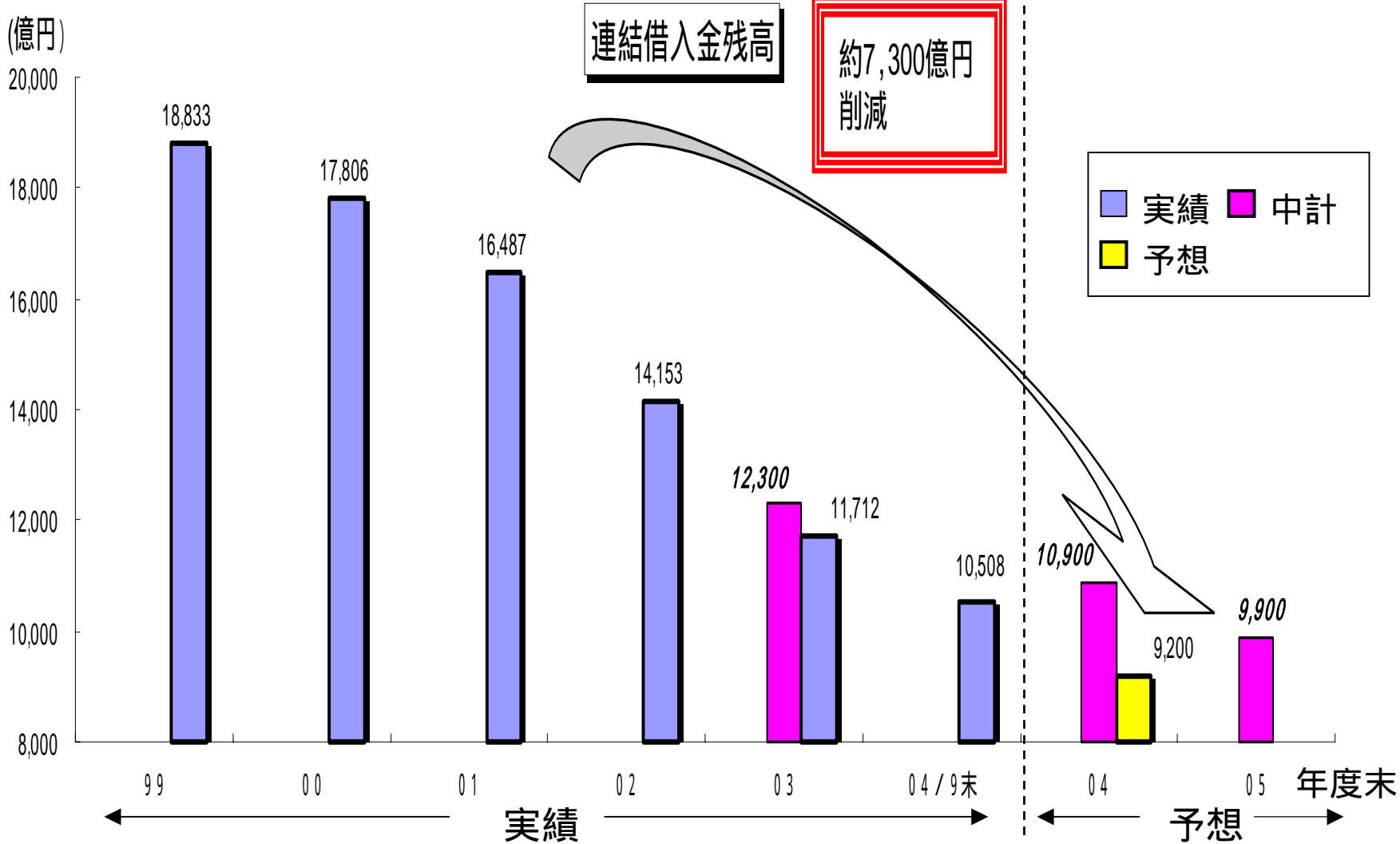
(参考) 生産体制変更後 粗鋼及び熱間圧延 数量イメージ

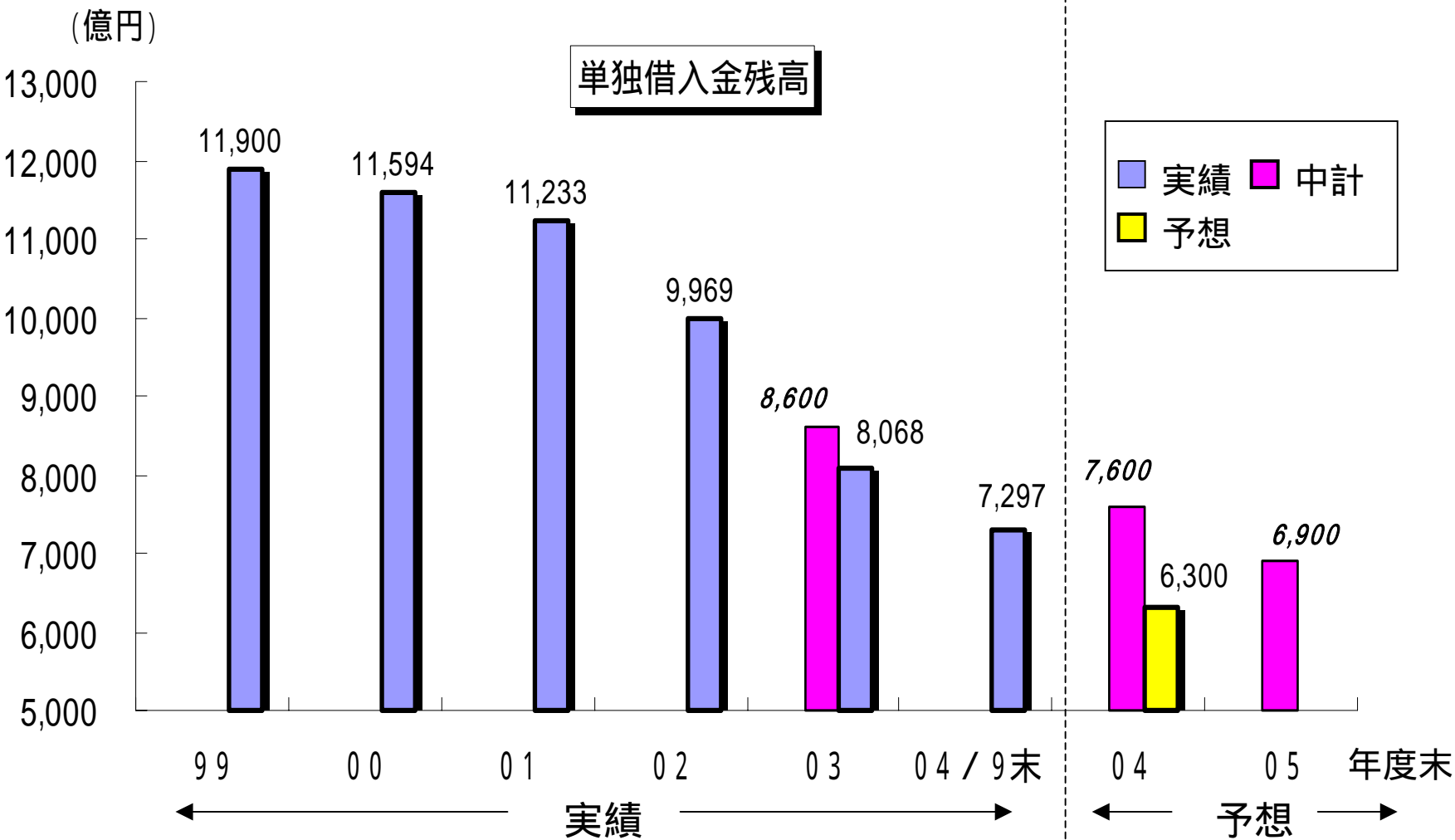
当社グループ 粗鋼体制 13.5百万トン

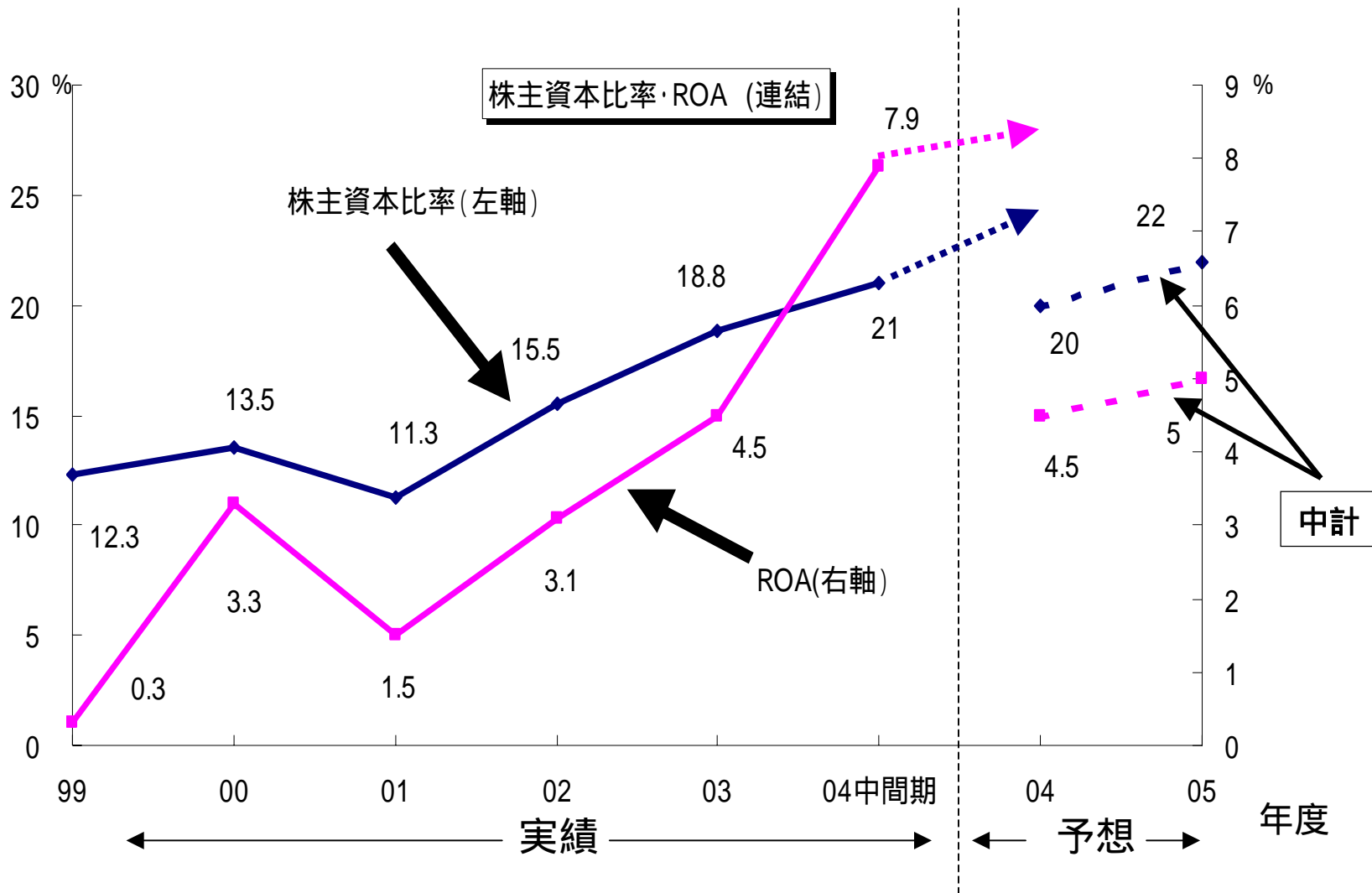
(単位:百万トン)

粗鋼	鹿島		和歌山 (住金鋼鉄和歌山を含む)			小倉他	新日鐵・神戸 への委託
	8.0		4.0			1.5	
熱間 圧延	熱延	厚板・形鋼	シーム レス	CSC向け スラブ	所間材他	棒鋼他	熱延 0.5
	5.5	2.5	1.1	1.8	1.1	1.5	

財務体質の改善







財務目標の達成状況

< 連結 >

	02年度	03年度	04年度見通し	
			04年度上期	
売上高	12,246	11,208	5,739	12,200
営業利益	698	930	783	1,630
総資産営業利益率 (ROA)	<u>3.1%</u>	<u>4.5%</u>	<u>7.9%</u>	<u>8.4%</u>
経常利益	413	687	716	1500
総資産	21,223	20,017	19,389	19,000
借入残高	<u>14,153</u>	<u>11,712</u>	<u>10,508</u>	<u>9,200</u>
株主資本	3,287	3,760	4,131	4,530
株主資本比率	<u>15.5%</u>	<u>18.8%</u>	<u>21%</u>	<u>24%</u>
D/Eレシオ	4.3倍	3.1倍	2.5倍	2倍

中期経営計画

(単位: 億円)

04年度	05年度
	10,000
	940
	<u>5%</u>
	700
	18,500
<u>10,900</u>	<u>9,900</u>
3,750	4,150
<u>20%</u>	<u>22%</u>
3倍以下	2.4倍

全国粗鋼95百万トン
115円/ドル

中期経営計画

< 単独 >

(単位:億円)

	02年度	03年度	04年度見通し	
			04年度上期	
売上高	7,277	7,117	3,573	7,600
営業利益	486	736	553	1,150
総資産営業利益率(ROA)	<u>3.0%</u>	<u>4.8%</u>	<u>7.4%</u>	<u>7.7%</u>
経常利益	292	577	472	950
総資産	15,818	15,178	14,653	14,600
借入残高	<u>9,969</u>	<u>8,068</u>	<u>7,297</u>	<u>6,300</u>
株主資本	3,719	4,149	4,351	4,617
株主資本比率	<u>23.5%</u>	<u>27.3%</u>	<u>30%</u>	<u>32%</u>
D/Eレシオ	2.7倍	1.9倍	1.7倍	1.4倍

04年度	05年度
	6,200
	700
	<u>5%</u>
	500
	13,800
<u>7,600</u>	<u>6,900</u>
4,100	4,320
<u>29%</u>	<u>32%</u>
2倍以下	1.6倍

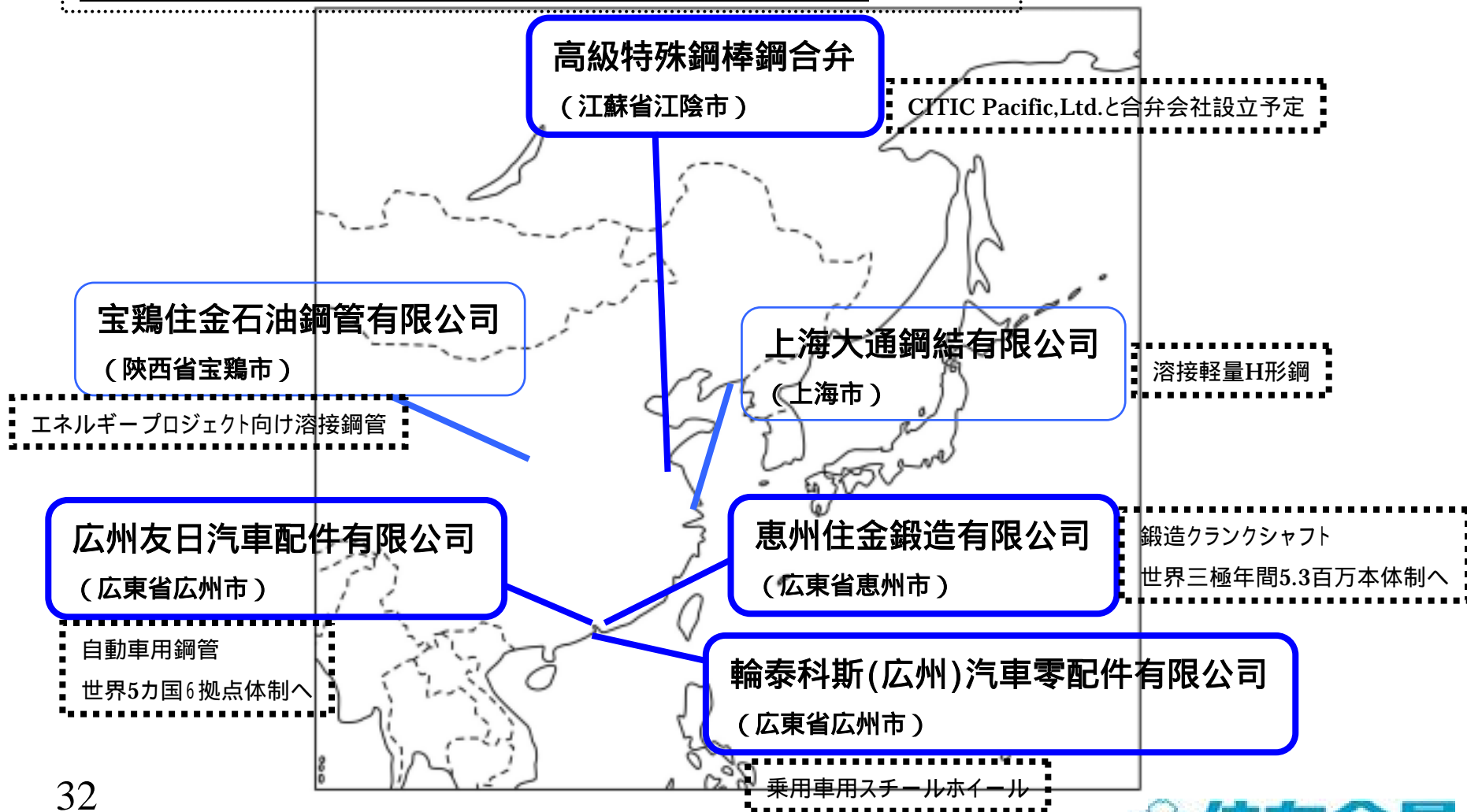
(参考)格付けの改善

	見直し前	見直し後	
JCR	BBB+	A	04.10.4付け
R&I	BBB-	BBB	04.10.27付け
Moody's	Ba1	Baa3 ポジティブ	04.11.2付け

中国鋼材需要への対応

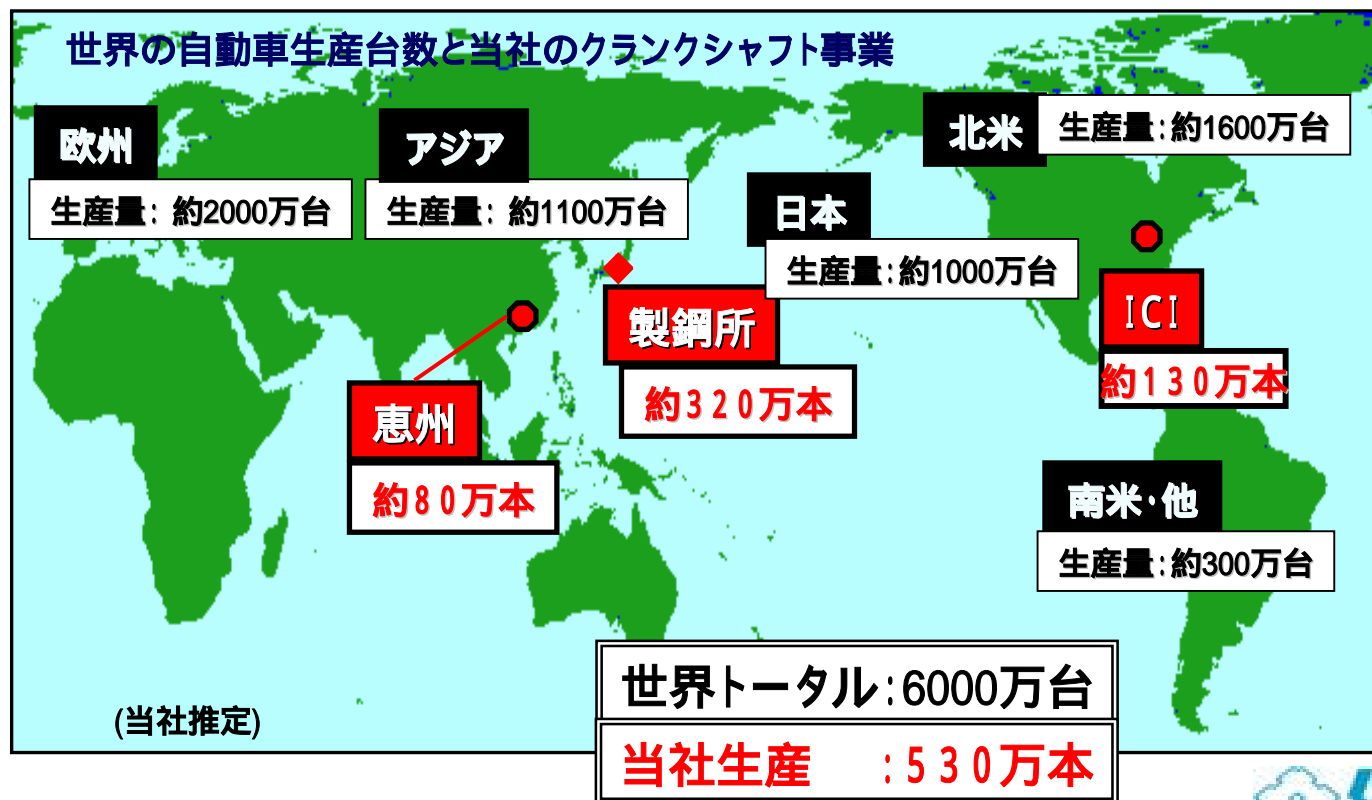
中国国内において

供給が難しい分野、需要家と直結する分野 に現地進出



『惠州住金鍛造有限公司』

所在地： 広東省惠州市
出資構成： 当社51%、住友商事15%、ThyssenKrupp Automotive 34%
総投資額： 約20億円
営業生産開始： 04年11月
生産品目： 自動車用鍛造クランクシャフト
生産能力： 約80万本 / 年



『広州友日汽車配件有限公司』

所在地： 広東省広州市
出資構成： 住友鋼管51%、住友商事34%、新日本製鐵15%
総投資額： 約8百万ドル
営業生産開始： 05年初
生産品目： 自動車用ステンレス鋼及び普通鋼電気抵抗溶接鋼管
生産能力： 1,000～1,500トン/月

『高級特殊鋼合弁』

所在地： 江蘇省江陰市
出資構成： 住友金属小倉49%、CITIC Pacific Ltd.51%
総投資額： 約172億円
営業生産開始： 05年末
生産品目： 高級特殊鋼
生産能力： 約100万トン/年

『輪泰科斯(広州)汽車零配件有限公司』

所在地： 広東省広州市
出資構成： リンテックス80%、メタルワン20% (リンテックスは当社100%子会社)
総投資額： 約16億円
営業生産開始： 06年初
生産品目： 乗用車用スチールホイール
生産能力： 約250万本/年